

令和5年度 第2回堺市東区政策会議 議事要旨

開催日時 令和6年3月27日(水) 午後1時00分から午後2時10分まで
開催場所 東区役所4階 大会議室
出席構成員 池崎守、金牧かおり、川上浩、北井道子、坂井茂子、高落俊次、高木悠里、
辻有理、西野巳佐夫、日浦卓雄、松島亮次、森田法子、米田眞利、渡土晶子
(以上14名)(50音順)
事務局職員 東区役所 三井区長、近藤副区長、水谷東保健福祉総合センター所長、
山元企画総務課長、田村自治推進課長
企画総務課 武田課長補佐、井上企画係長、高嶋、酒井
傍聴 傍聴人 1名
案件 1 開会
2 議題
(1) 東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承について
(2) その他
3 閉会
配付資料 資料1 令和5年度第2回堺市東区政策会議 座席表
資料2 令和6年度取組について
資料3 令和元年度東区のまちづくりに関するアンケート(本文)

【会議内容概要】

1 開会

配布資料の確認後、本会議が公開であること、傍聴者が1名であることを報告。
また、5名の欠席を報告。

2 議題

(1) 東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承について

①テーマ別会議「ひがし文活」について

資料2に基づき、ひがし文活の令和5年度取組内容の報告、及び令和6年度事業の方向性について事務局より説明。

【各構成員発言要旨】

- 初芝駅での展示を拝見していたが、終了後の寂しさを感じたのでぜひ続けてほしい。
- 文化祭で展示された皆さんで描いた絵について、制作中は楽しませてもらった。
- (座) 絵画展示事業について、区長の感想をいただきたい。
- (区長) 萩原天神駅を行き来するので毎日楽しく拝見していた。駅利用者の中にはじっくりご覧になる方もおられたので子どもたちが描いた絵の展示は良いと思っている。ま

た、皆さんと一緒に描かせていただき、仲間意識を感じる良い経験だった。

- 文活の2月の会議を踏まえて絵画だけでなく文化の枠を広げるについて今後議論していくと認識している。

次に絵画については、みんなで描いたことでいわゆる身内意識が生まれ共同作業の意義を感じた。どこで誰と描くかということもポイント。ハードルが高いが、街なかの構造物に子どもたちとともに描くイベント実施を念頭に、まずは我々で何回か描くことを積み上げていく、そのことの第一歩が今回の絵ではないかと考える。

- (座) 文活会議メンバーの方が本日の傍聴人として参加されている。彼からは文活事業について提案されている事項があるので皆さんの同意があれば発言を求めたい。

【全員 同意】

- (傍) 文活会議では、文化の枠を広げて「居場所」、具体的には子どもに関わる地域の大人と子どもたちが例えば夏休みに絵を描いてそれを文化祭などで展示することを提案。
- (座) 絵画については、区民会議の時からまちづくりのテーマの一つであり、ふれあい文化祭でも展示している。また事務局でも公共施設など展示場所を検討している。
- 文化ということであれば習字(書)でもよい。
- 小学校を通して絵画を集めることに苦労したと聞いているので、例えば夏休みの課題とすれば学校や子どもたちの負担も生まれないのではないかと。また、小学生だけでなく中学生(例えば美術部員)にも広げて良いのでは。
- 天神公園が整備できた時や登美丘北公園にある橋の改修が計画されているので、先ほど橋に絵を描くという発言があったが、場所としてはできるのではないかと考えた。
- 子ども食堂に集まってみんなで絵や書を書いてもらうことでまちづくりに活かすなど子どもたちに提案してもらうなど参画してもらいたい。
- 本庁高層館 21 階で「わがまち堺」という絵画展覧会があった。とても良かったので「わがまち東区」を題材に実施したら知らなかった風景なども描いてくれるのでは。

②テーマ別会議「ひがし歴活」について

資料2に基づき、ひがし歴活の令和5年度の実施内容の報告、及び令和6年度事業の方向性について事務局より説明。

【各構成員発言要旨】

- 絵札を見ているだけでも楽しめる。
- 東区は歴史が深い南河内に属していることを次の世代に引き継いでいきたいので、子どもたちに使ってもらいたい。区民まつりでどれだけ参加してもらえるのか楽しみだ。
- かるたの完成に加えスタンプラリーの企画案もでたので、歴史の認識を深めるためにもまずは川上氏に講演していただくことを提案したい。時期等については文化祭(12月)が良いと思うが、改めて川上氏と事務局で検討していただくのはどうか。

【全員 了解】

- かるたの出来が良いと思う。歴活のメンバーの皆さんの苦労が見える。
- 登美丘・日置荘方面で実施したツアーを次回は八下方面（南八下・八下西・白鷺各校区）で予定しているが、スポット解説など工夫して秋頃に開催したと思う。
- スポット解説はそれぞれ校区の方々（連合自治会長など）に登場していただき、内容については改めて調整してもらいたい。そのためにも川上氏のアドバイスは不可欠。
- スタンプラリーについてはアプリ、コンテンツの中身が重要なので改良しながら進めてほしい。皆さんの意見を反映してもらいたい。
- かるたのアイデアだが、舞台で小学生に読み札を披露してもらうのはどうか。
- このかるたを見て東区の歴史に興味を持つ人が一人でも出てくれば、インパクトのある事業だと評価できる。そのためにもぜひとも川上氏に講演をしていただきたい。
- 東区の方々だけでなく他所からも来ていただきたいし、講演案内の声掛けをすることでつながりも生まれてくる。
- スタンプラリーが実施されるとまち歩き(まち発見)につながるので良いことと思う。
- スマホアプリの使い方が高齢者には難しく感じるがいかかがか。
- （事）使い方の解説など、しっかりご案内する。
- 文化村について、歴史的にも社会にインパクトを与えようとした場所であり東区の中でもこのような場所は他にない。かるたの絵札を見ても記憶と記録を残し、発信していかなければと思う。加えて文化村の活動の姿から、この会議のメンバーがそれぞれ多忙な中、東区のまちづくりに関わろうとしている志が継承されているなどと思った。
- 社会運動から始まった文化村は理想的なまちを作ろうと地元住民が土地を無償で提供した経緯もあり、そのような精神が反映しているのかなと思う。

(2) その他

令和 6 年度東区のまちづくりに関するアンケートの実施について

資料 2 及び資料 3 に基づき、令和 7 年度に次期「東区まちづくりビジョン」策定作業を実施するにあたり、その基礎資料とするためのアンケート実施について事務局より説明。なお、資料 3 を確認のうえ意見等については 4 月 10 日までに事務局に寄せていただきたいことを提案。

【各構成員発言要旨】

- （座）令和元年度に実施したアンケートが資料 3 で示されている。複数回答ではあるが安全安心が特に重要との結果が出ていると認識している。意見については 4 月 10 日までにということで、内容についてはまずは進めていただくということで良いか。

【全員 了解】

- （事）対象件数や実施方法については現在検討中。自治連合協議会定例会でも報告予定。

3 閉会